

西が岡小学校地域協議会

地域の教育力を生かした夏休みの「学習会支援」

- 夏休み中に空いている教室を活用して、地域協議会委員や地域のボランティアなどの協力を得て、児童の夏休みの宿題支援などを行う学習会支援の活動が実施されました。
- 学習会支援では、3年生から6年生の学年毎に教室を分け、夏休みの宿題や児童が持参した教材による自主学習中の質問に対応する学習支援を実施しています。実施にあたっては、各教室に必ず教職員が1人配置されるよう配慮し、地域協議会委員や地域のボランティアが安心して学習支援に携わることができる体制が整えられています。
- 参加した子ども達は、地域の協力によって、学校の授業以外の学習機会を得るとともに、地域の大人と交流しながら、学習習慣の定着と基礎基本の習得を図ることができました。

実施場所	児童会室、音楽室、普通教室
実施期間	夏休み初めの4日間程度
実施時間	1～2時間程度
対象者	3年生以上（事前申込制）
実施形態	夏休みの宿題や持参した教材による自主学習を基本とする。
支援者	担任を持たない教職員、地域協議会委員、地域のボランティア など
参加人数	4日間で延べ659名



学習会支援の様子



学習会支援の様子



学習会支援の様子

【学校の声】

この学習会支援は、児童の学習意欲の高まりや夏休み中の生活リズムの改善に繋がっており、とても有意義な取り組みとなっています。

また、本校の地域コーディネーターは、地域との繋がりが強く、学校が困った時に相談すると、的確な支援やアドバイスをしてくれる頼もしい存在となっています。

【地域協議会の声】

私達も子ども達とのふれあいを楽しんで活動させてもらっています。

「学習支援」というテーマは、敷居が高く見えてしまい、学習会支援に参加してくれるボランティアが集まりにくく、多数の参加児童に対して、ボランティアの人数が十分とは言えないところが課題です。地域協議会だよりなどを通じて、活動の楽しさや充実感を発信することで、ボランティアの参加を促進し、より多くのボランティアを集めたいと思っています。

【いいね!】

- 学校と地域が連携して、児童の学習支援を行っている先進的な取り組みである。
- 敷居が高いと思われがちな「学習支援」に関する取り組みであるが、ボランティアと教職員がペアを組んで学習支援にあたるなど、安心して参加できる工夫が凝らされている。
- 毎年実施され、地域への定着が進み、保護者からも好評を博し、多数の参加児童を集めている。

